

# 市議会議員あいざき佐和子の活動ニュース v o l . 2 5 ITAMI大好き! 2012年9月

## 委員会とは何ぞや?!

### ●委員会とは何ぞや?

先日、市民の方から「議会の委員会って何してるの?」と質問をいただきました。確かに、分かりにくい報告もあまり行われていません。そこで今回は「委員会」について、改めて書かせていただきます。

委員会は、簡単に言えば「**市政の課題について専門的に審査するチーム**」。市議会で扱う課題は数が多く分野も広いので、いくつかのチームを作り、専門的に議論や審査をします。

伊丹市議会には下記の委員会があり、全議員がどれかの委員会に所属しています。

### ●常任委員会とは?

- ・**総務政策常任委員会**: 総合政策部・総務部・財政基盤部・会計室などを担当 (**相崎所属**)
  - ・**文教福祉常任委員会**: 健康福祉部・子ども未来部・教育委員会を担当
  - ・**生活企業常任委員会**: 市民自治部・伊丹病院・水道局・交通局を担当
  - ・**都市消防常任委員会**: 都市活力部・都市基盤部・消防局を担当
- ※議会の運営に関する協議を行う「議会運営委員会」もあり

相崎は「総務政策」「議会改革」の委員会に所属中!



まずは**常任委員会**について。**メイン業務は議案の審議**です。議会では毎回、議案(こう決めて良いですか?という案)が多く上がってきます。議案の審議はとても重要ゆえ、各常任委員会に振り分けて**それぞれの委員会で深く議論**します。その議論を基に全議員が賛否を判断し、賛成多数で議案が実現可能となります。その他、重要な案件がある時などは委員協議会を開催して議論します。

私は現在、**総務政策常任委員会に所属**しています。現在の大きな課題である「ネオ伊丹ビル(市所有のビル)の売却」などは当委員会にかかっており、骨のある委員会になっています。過去、文教福祉常任委員会だった時は、公立保育所民営化が当委員会にかかり、何回も委員協議会を開催した記憶があります。

総務政策常任委員会では、**公社などの運営チェックも重要事項**です。「伊丹市文化振興財団」「伊丹スポーツセンター」などの**予算決算は総務政策の委員協議会に報告**されます。各々の熱心な運営は十分認識していますが、漫然とした財政感覚はこのご時世許されず、議員は厳しくチェックする役目を担っています。私は応援のスタンスに立ちながらも、**現状の費用対効果や、今後の具体的な運営改善などの具体的な追及**をと発言を重ねています。

### ●特別委員会とは?

- ・**議会改革特別委員会**: 市民に開かれた議会・議会の充実に向けて議会改革を推進する (**相崎所属**)
  - ・**飛行場対策特別委員会**: 飛行場に関して発生する諸問題に取り組み、市民生活の安定を期する
  - ・**中心市街地活性化等対策特別委員会**: 中心市街地の活性化対策・大型店開発に伴う諸問題に対し調査研究し、市民生活の快適性・利便性の向上を図る
- ※予算決算の審査では「予算審査特別委員会」「決算特別委員会」が設けられる

次に**特別委員会**について。その自治体での特別な課題について議論する機関で、開催時期や内容は課題に応じて様々です。私は現在、**議会改革特別委員会に所属**しています。その名の通り、議会の改革を推進する会で、今期(2011年~)に発足した委員会。月1回の頻度で開催し、その間に分科会(さらなる専門チーム)を実施しています。「**市民に開かれた議会」「充実した議論を行う議会」「行政と対峙できる議会**」を**目指し**、議論を重ねています。実現した事柄は、本会議のインターネット配信・議会報における議員個人の賛否の明記・委員会傍席拡大・過分な審議会参加からの撤退・・・まだまだ実現していく予定。私は「**議会改革の先導役になる!**」との気概で熱く発言しています。

### ●全体を見据えながら、専門性も!

市議会議員として、市政全般の課題に立ち向かうことは当然です。ただ、委員会は専門チームですから、**自身が所属する委員会にかかる事柄は、より深く調査研究し、課題解決に当たらねばなりません**。

今後も委員会で厳しく議論を重ねるとともに、内容はこの「ITAMI大好き!」などで随時ご報告いたします(年4回発行→月刊にしたので多くをご報告できると張り切り中)。またご意見をお願いいたします。